

福祉・防災のまちづくりに全力 大東議員7選をはたす

みなさんの声を 願いをまっすぐ市政にとどけます



24日投開票の沼田市議会議員選挙で、大東のぶゆき議員は、1007票を得て14位で当選し、7選をはたしました。

大東議員は、住宅リフォームに助成制度をつくり、住宅の耐震補強をすすめる、医療・介護・子育てなどの福祉の基盤をしっかりとさせ、福祉・防災のまちづくりをすすめる、農業や観光など地域産業の活性化にこれからも全力で取り組めます。

みなさんの声を願いをまっすぐに市政にとどけ、市民の暮らしを支える市政をめざします。これからもご支援、お力添えをお願いいたします。



こんにちは 大東のぶゆき です

こんにちは。多くの行方不明者を残したまま、延々とがれきが広がる市街地、津波の傷跡も生々しく、水没したままの農地や海岸、とても1カ月以上がたったとは思えない、甚大な被害が残る東日本大震災の被災地に、原発事故が追い打ちをかけています。東日本大震災は、地震と津波、さらに原発事故が重なった、「複合型」の大災害で、被災地への救援や復興も、それに見合った対策が必要です。

避難所への避難者は今なお十数万人にのぼり、長期化する避難所での生活改善が差し迫った課題です。地震や津波で助かりながら、避難生活で亡くなるのは人災です。

地震や津波への備えを欠き、適切な対応もしないで重大な事態を引き起こした福島原発の事故は、東電と政府の責任は重く、機敏な情報や支援の提供が必要です。被災者の生活と地域の再建には、被災者への個人補償を大幅に引き上げるとともに、住み慣れた地域で生活できるよう支援するべきです。

山里に春をつげる 大平観音堂のサクラ

山里に春をつげる、大揚の「大平（おおたいら）観音堂のサクラ」が見ごろをむかえました。



大平の観音堂には、金子美濃守の祖先の墓の脇にあり、直径が約2mのイチヨウの切り株が残っていますが、八百比丘尼のさかさいチョウといわれていました。（撮影4月25日）

ぶらり散歩 めまた道 白沢町

高平の白佐波神社は、明治40年（1907）12月、白沢村にあった130社余りの神社を合併しましたが、下古語父の諏訪神社だけがぬけたので、白沢神社と称するようになりました。

舞殿は、鳥居をくぐり石段を登ったところにあり、神社と相対しています。



天満宮の老梅

初詣 下古語父 諏訪神社の舞殿 天満宮の老梅



舞殿は、鳥居をくぐり石段を登ったところにあり、神社と相対しています。

間口が5間半、横3間の大きさがあります。

床高は約1.5mあり、せり出しの仕掛けが舞台にはあり、近在ではすぐれた舞殿といわれています。

天満宮の老梅は、天満宮のかたわらにあり、推定樹齢は約250年の老梅です。

樹高は約6m40cm、目通り2m72cmで、市の天然記念物に指定されています。

東日本大震災への救援募金にご協力ください
大東議員が下記の所へご連絡ください。
連絡先 日本共産党利根沼田地区委員会
電話 23-1519